

土砂埋立行為を行うにあたっての注意

このたび「神奈川県土砂の適正処理に関する条例」第9条に基づく許可をいたしましたが、土砂埋立行為中の注意事項や、許可から完了までに至る手続きは下記のとおりとなっています。内容をよく読んで、適切に土砂埋立行為を行ってください。

説明内容

- 1 基本的注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 土砂埋立行為前の注意及び手続き・・・・・・・・ 1
- 3 土砂埋立行為完了までの注意及び手続き・・・・ 1
- 4 変更の手続き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 5 承継の手続き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

様式・記載例等

- 1 土砂埋立行為着手届・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 2 土砂埋立行為に関する標識・・・・・・・・・・・・ 8
- 3 作業日報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 4 土砂埋立行為状況報告書・・・・・・・・・・・・ 10
- 5 土砂埋立行為廃止（完了）届・・・・・・・・・・・・ 13
- 6 土砂埋立行為変更届・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- 7 土砂埋立行為変更許可申請書・・・・・・・・・・・・ 19
- 8 土砂埋立行為承継承認申請書・・・・・・・・・・・・ 21

1 基本的注意事項

- (1) 許可を受けた者は、条例や施行規則に従うとともに、他法令についても遵守しなければならない。
また、土木（治水）事務所（以下「事務所」という。）等から条例や施行規則等に基づく指示があった場合は、誠実に対応しなければならない。
- (2) 土砂埋立行為の責任者は許可を受けた者となる。第三者との係争や損害賠償については、責任者として誠実に対応しなければならない。

2 土砂埋立行為前の注意及び手続き

- (1) 許可を受けた者は、工事案内板の設置や、説明書の配布、説明会の開催等で、土砂埋立行為等に係る工事の内容を周知しなければならない。
また、周辺住民からの質問には明確に回答しなければならない。（条例第14条）
- (2) 許可を受けた者は、土砂を搬入する前に規則様式に定める標識を土砂搬入車両等の進入口や道路に面した場所等の公衆の見やすい場所に標識を掲示し、土砂埋立区域の境界杭を設置してから、事務所に「着手届」を届け出なければならない。（条例第15、16条）
届出後、事務所が立入検査を行うまでは、土地の形状を変更したり、施設を設置してはならず、土砂の搬入もしてはならない。
また、立入検査の際は現場責任者が立ち会い、検査に従事する職員の質問があれば誠実に回答しなければならない。
検査の結果、指示を受けた場合は、その指示に従わなければならない

◎ 「土砂埋立行為着手届」の様式・記載例・・・P.5、6

◎ 標識の記載例・・・P.8（見取図の掲載を忘れないこと。）

3 土砂埋立行為完了までの注意及び手続き

- (1) 許可を受けた者は、許可期間中1日ごとに土砂の搬入量と搬入元を記載した書類（作業日報）を作成し、保管しておかなければならない。
また、事務所から指示があった場合は、保管している書類を閲覧に供し、または提出しなければならない。（許可条件4）

◎ 「作業日報」の参考様式と記載例・・・P.9、10

- (2) 許可を受けた者は、立入検査により着手が確認された日から6か月が経過するごとに「土砂埋立行為状況報告書」を作成し、6ヶ月目に当たる日から7日以内に撮影した写真を添えて、事務所に届け出なければならない。（条例第17条）
報告書にはその期間内の土砂の搬入量と搬入元をとりまとめておくこと。

◎ 「土砂埋立行為状況報告書」の様式・記載例・・・P.11、12

- (3) 許可を受けた者は、土砂埋立行為等に係る工事の施行に当たって、許可を受けた内容及び施工計画書等の添付の図書に従って行わなければならない。(許可条件1)
また、事務所から指示があった場合は、その指示に従わなければならない。
- (4) 許可を受けた者は、土砂埋立区域内に工事関係者以外の者が立ち入ることがないように、安全措置を講じなければならない。
安全措置とは、入口に門扉（ゲート）を設置することや、周囲を柵で囲い込むことを指す。
- (5) 土砂埋立区域への車両の出入りの際には、入口に交通整理員を配し、交通の安全確保を図らなければならない。
- (6) 土地の形状や施設が許可された形になっていないにも関わらず、許可された土砂埋立行為を廃止しなければならなくなった場合は、廃止しなければならない事情が生じた日から20日以内に「廃止届」を作成し、写真を添えて事務所に届け出なければならない。(条例第18条)
また、これと併せて「土砂埋立行為状況報告書」を作成し、土砂の搬入量と搬入元を報告しなければならない。ただし、既に報告している期間の搬入量と搬入元については改めて報告しないでもよい。
届出後、事務所が立入検査を行う際は、現場責任者が立ち会い、検査に従事する職員の質問があれば誠実に回答しなければならない。
また、検査の結果、指示を受けた場合は、その指示に従わなければならない。

◎ 「土砂埋立行為廃止届」の様式・記載例・・・P.13、14

- (7) 土地の形状や施設を許可された形にした上で、付帯工事も完了した場合は、完了した日から20日以内に「完了届」を作成し、写真を添えて事務所に届け出なければならない。(条例第19条)
また、これと併せて「土砂埋立行為状況報告書」を作成し、土砂の搬入量と搬入元を報告しなければならない。ただし、既に報告している期間の搬入量と搬入元については改めて報告しないでもよい。
届出後、事務所が立入検査を行う際は、現場責任者が立ち会い、検査に従事する職員の質問があれば誠実に回答しなければならない。
また、検査の結果、指示を受けた場合は、その指示に従わなければならない。

◎ 「土砂埋立行為完了届」の様式・記載例・・・P.13、15

4 変更の手続き

- (1) 申請書に添付された書面と異なる施工をしようとするときは、土砂の搬入を停止した上で変更内容を土地所有者に説明するとともに事務所に届け出し、立入検査を受けなければならない。また、検査の結果、変更許可申請を行うよう指示を受けた場合は変更許可を受けるまで土砂を搬入してはならない。(条例第11条)
- (2) 許可を受けた期間を超えて土砂を搬入しようとするときは、変更期間を土地所有者に説明するとともに事務所に届け出し、立入検査を受けなければならない。
許可を受けた者は、立入検査を受けるまで土砂搬入を行ってはならない。また、検査の結果、事務所から指示があった場合はその指示に従わなければならない。

◎ 「土砂埋立行為変更届」の様式・記載例・・・P.17、18

◎ 「土砂埋立行為変更許可申請書」の様式・記載例・・・P.19、20

5 承継の手続き

- (1) 許可を受けた者から許可に基づく権利を他の者に承継させようとするときは、承継予定者が事務所長の承認を受けなければならない。(条例第12条)
- (2) 垂直距離が5mを超えるか、土砂の搬入量が1万立方メートルを超える土砂埋立行為にあつては、承認を受けようとする者も、許可を受けた者と同様に、土砂埋立行為に必要な資力・信用を有していなければならない。承継承認申請の際には地位の承継をしようとする者の「資力及び信用に関する申告書」を添付書類を添えて提出しなければならない。
ただし、相続・合併等いわゆる一般承継を行った場合は、その事実を証明する書類を添付していれば、資力・信用に関する証明書類の提出は省略することができる。

◎ 「土砂埋立行為承継承認申請書」の様式・記載例・・・P.21、22

様式・記載例等

土砂埋立行為着手届

年 月 日

神奈川県 土木事務所長殿
 (神奈川県 治水事務所長)

郵便番号
 住 所
 氏 名 〔法人にあつては、名称並びに代表者の氏名及び印〕

神奈川県土砂の適正処理に関する条例第16条の規定により、次のとおり届け出ます。

土砂埋立区域の位置及び区域			
許可年月日及び許可番号	年	月	日 第 号
着手予定年月日	年	月	日
土砂埋立行為等に係る工事をを行う元請負人	氏名又は名称及び法人にあつては、その代表者の氏名		
	住所又は事務所の所在地		
現場責任者の氏名	(会社名及び部課名)		
	(氏名)	(連絡先)	
連絡先	部	課	係
	電話番号		(内線)

土砂埋立行為着手届（記載例）

平成〇〇年11月20日

神奈川県 〇〇 土木事務所長殿
(神奈川県 治水事務所長)

郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇
住 所 〇〇市〇〇1丁目1番1号
氏 名 〇〇建設株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇



神奈川県土砂の適正処理に関する条例第16条の規定により、次のとおり届け出ます。

土砂埋立区域の位置及び区域	〇〇郡〇〇町〇〇1000番地 他	
許可年月日及び許可番号	〇〇年10月30日 〇土第〇〇号	
着手予定年月日	平成〇〇年11月25日	
土砂埋立行為等に係る工事をを行う元請負人	氏名又は名称及び法人にあっては、その代表者の氏名	株式会社△△建設 代表取締役 △△ △△
	住所又は事務所の所在地	××市××町××番地
現場責任者の氏名	(会社名及び部課名) 株式会社△△建設 工事部土木課 (氏名) 工事主任 〇〇 〇〇 (連絡先) 事務所 046-000-0000 携 帯 090-0000-0000	
連絡先	工事部 土木課 係 電話番号〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 (内線) 〇〇〇	

120cm以上

土砂埋立行為に関する標識			
土砂埋立区域の位置及び区域		〇〇郡〇〇町〇〇1000番地 他	
土砂埋立区域の面積		14,500 m ²	
許可した者		〇〇土木事務所長	
9 0 cm 以 上	許可年月日及び許可番号	〇〇年10月30日 〇〇土木 第〇〇号	土砂埋立行為を行う期間 〇〇年11月 1日 ~ 〇〇年 3月31日
	許可を受けた者	住所 (所在地)	土砂埋立区域及び周辺の状況を示す見取図
		氏名 (名称)	
連絡先	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇		
土砂埋立行為を施工する者	住所 (所在地)	××市××町××番地	
	氏名 (名称)	株式会社 △△建設	
現場責任者の氏名		工事主任 〇〇 〇〇	

5
0
cm
以
上

作業日報（参考様式）

許可を受けた者：

許可年月日： 年 月 日 所在地：

作 業 日 報			
年 月 日	年 月 日		
現場責任者		記 録 者	
土砂の搬入元 と搬入台数			
作 業 内 容 等			

作業日報（参考様式）（記載例）

許可を受けた者：〇〇建設株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇

許可年月日：平成〇〇年10月30日 土砂埋立区域の位置 〇〇郡〇〇町〇〇1000番地 他

作 業 日 報			
年 月 日	平成〇〇年6月1日		
現場責任者	〇〇 〇〇 (着手届で指定した者)	記 録 者	〇〇 〇〇
土砂の搬入元 と 搬 入 台 数	10tダンプトラック		
	1	□□興業株 ●●市▲▲町ストックヤード	15台 (82.5m ³)
	2	〇〇建設株××市〇〇町公共土木工事(河川)	11台 (60.5m ³)
	3	△△建設株□□町建築現場	22台 (121m ³)
作 業 内 容 等			
土砂埋立工 施工計画書2-②			
排水施設工 施工計画書2-②			
" 施工計画書2-③			
作業従事者 〇〇 〇〇			
〇〇 〇〇			
〇〇 〇〇			
14:40土木事務所職員現地調査来場 立ち会い説明 指示なし			

土砂埋立行為状況報告書

年 月 日

神奈川県 土木事務所長殿
 (神奈川県 治水事務所長)

郵便番号
 住 所
 氏 名 } 〔法人にあつては、名称並びに代表者の氏名及び印〕

神奈川県土砂の適正処理に関する条例第17条の規定により、次のとおり報告します。

土砂埋立区域の位置及び区域				
土砂埋立行為の許可年月日及び許可番号	年	月	日	第 号
報告に係る期間	年	月	日	～ 年 月 日
土砂埋立行為の最大たい積時に用いる土砂の数量	m^3			
報告に係る期間の前までに報告した土砂の数量	m^3			
報告に係る期間中に搬入した土砂の数量	m^3			
報告に係る期間中に搬入した土砂の搬入元等の内訳	搬入元の氏名又は名称	搬入元の工事場所	工事の種類	土砂の数量
その他参考となる事項				
連絡先	部	課	係	
	電話番号			(内線)

土砂埋立行為状況報告書（記載例）

平成〇〇年5月20日

神奈川県 ○ ○ 土木事務所長殿
 (神奈川県 治水事務所長)

郵便番号 ○〇〇-〇〇〇〇
 住 所 ○〇市○〇1丁目1番1号
 氏 名 ○〇建設株式会社
 代表取締役 ○〇 ○〇



神奈川県土砂の適正処理に関する条例第17条の規定により、次のとおり報告します。

土砂埋立区域の位置及び区域	○〇郡○〇町○〇1000番地 他			
土砂埋立行為の許可年月日 及び許可番号	○〇年10月30日 ○土第○〇号			
報告に係る期間	平成○〇年11月25日～平成○〇年5月24日			
土砂埋立行為の最大たい積時に 用いる土砂の数量	54,000m ³			
報告に係る期間の前までに 報告した土砂の数量	0m ³			
報告に係る期間中に搬入した 土砂の数量	3,500m ³			
報告に係る期間中に搬入した 土砂の搬入元等の内訳	搬入元の氏名又は名称	搬入元の工事場所	工事の種類	土砂の数量
	○〇建設株式会社	××市○〇町	公共土木	1,000m ³
	△△建設株式会社	△△市□□町	民間建築	1,000m ³
	□□興業株式会社	●●市▲▲町	ストックヤード [※]	1,500m ³
			//	
その他参考となる事項				
連絡先	工事部 土木課 係 電話番号○〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 (内線) ○〇〇			

土砂埋立行為廃止（完了）届

年 月 日

神奈川県 土木事務所長殿
(神奈川県) 治水事務所長)

郵便番号

住 所

氏 名 〔法人にあつては、名称並
びに代表者の氏名及び印〕

神奈川県土砂の適正処理に関する条例第18条第1項（条例第19条において準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり届け出ます。

土砂埋立区域の位置及び区域	
許可年月日及び許可番号	年 月 日 第 号
廃止（完了）年月日	年 月 日
備 考	
連 絡 先	部 課 係 電話番号 (内線)

備考 廃止の場合は、その理由を備考欄に記入してください。

土砂埋立行為廃止—(完了)—届（記載例）

平成△△年2月10日

神奈川県 ○ ○ 土木事務所長殿
(神奈川県 治水事務所長)

郵便番号 ○○○-○○○○

住 所 ○○市○○1丁目1番1号

氏 名 ○○建設株式会社

代表取締役 ○○ ○○

印

神奈川県土砂の適正処理に関する条例第18条第1項（条例第19条において準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり届け出ます。

土砂埋立区域の位置及び区域	○○郡○○町○○1000番地 他
許可年月日及び許可番号	○○年10月30日 ○土第○○号
廃止—(完了)—年月日	△△年1月30日
備 考	事業計画の見直しにより、当該箇所における土砂埋立行為を廃止するものです。
連絡先	工事部 土木課 係 電話番号○○○○-○○○-○○○○ (内線) ○○○

備考 廃止の場合は、その理由を備考欄に記入してください。

土砂埋立行為廃止（完了）届（記載例）

△△年2月10日

神奈川県 ○ ○ 土木事務所長殿
(神奈川県 治水事務所長)

郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇

住 所 〇〇市〇〇1丁目1番1号

氏 名 〇〇建設株式会社

代表取締役 〇〇 〇〇

印

神奈川県土砂の適正処理に関する条例第18条第1項（条例第19条において準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり届け出ます。

土砂埋立区域の位置及び区域	〇〇郡〇〇町〇〇1000番地 他
許可年月日及び許可番号	〇〇年10月30日 厚土第〇〇号
廃止（完了）年月日	△△年1月30日
備 考	
連 絡 先	工事部 土木課 係 電話番号〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇（内線）〇〇〇

備考 廃止の場合は、その理由を備考欄に記入してください。

土砂埋立行為変更届

年 月 日

神奈川県 土木事務所長殿
 (神奈川県) 治水事務所長)

郵便番号

住 所

氏 名 〔法人にあつては、名称並びに代表者の氏名及び印〕

神奈川県土砂の適正処理に関する条例第11条第3項（第4項）の規定により、次のとおり届け出ます。

土砂埋立区域の位置及び区域		
当初の許可年月日及び許可番号		年 月 日 第 号
変更（予定）年月日		年 月 日
変 更 内 容	変 更 前	
	変 更 後	
変 更 理 由		
連 絡 先	部 課 係 電話番号 (内線)	

土砂埋立行為変更届（記載例）

〇〇年12月1日

神奈川県 〇〇 土木事務所長殿
(神奈川県 治水事務所長)

郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇

住 所 〇〇市〇〇1丁目1番1号

氏 名 〇〇建設株式会社

代表取締役 △△ △△

印

神奈川県土砂の適正処理に関する条例第11条第3項（第4項）の規定により、次のとおり届け出ます。

土砂埋立区域の位置及び区域		〇〇郡〇〇町〇〇1000番地 他
当初の許可年月日及び許可番号		〇〇年10月30日 〇土第〇〇号
変更 （予定） 年月日		〇〇年11月30日
変更内容	変更前	代表者の氏名 - 代表取締役 〇〇 〇〇
	変更後	代表者の氏名 - 代表取締役 △△ △△
変更理由		代表取締役を交代したため
連絡先	工事部 土木課 係 電話番号〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇（内線）〇〇〇〇	

土砂埋立行為変更許可申請書

年 月 日

神奈川県 土木事務所長殿
 (神奈川県 治水事務所長)

郵便番号

住 所

氏 名 〔法人にあつては、名称並びに代表者の氏名及び印〕

神奈川県土砂の適正処理に関する条例第11条第1項の規定により、関係図書を添えて土砂埋立行為の変更の許可を申請します。

土砂埋立区域の位置及び区域		
当初の許可年月日及び許可番号		年 月 日 第 号
変 更 内 容	変 更 前	
	変 更 後	
変 更 理 由		
連 絡 先	部 課 係 電話番号 (内線)	

土砂埋立行為変更許可申請書（記載例）

△△年1月10日

神奈川県 厚 木 土木事務所長殿
(神奈川県 治水事務所長)

郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇

住 所 〇〇市〇〇1丁目1番地1号

氏 名 〇〇建設株式会社

代表取締役 〇〇 〇〇



神奈川県土砂の適正処理に関する条例第11条第1項の規定により、関係図書を添えて土砂埋立行為の変更の許可を申請します。

土砂埋立区域の位置及び区域		〇〇郡〇〇町〇〇1000番地 他
当初の許可年月日及び許可番号		〇〇年10月30日 〇土第〇〇号
変 更 内 容	変 更 前	土砂埋立区域の面積 — 14,500㎡ 土砂埋立行為を行う土地の面積 — 12,300㎡ 土地の形状 — 別添図面のとおり 排水施設等の計画 — 別添図面のとおり
	変 更 後	土砂埋立区域の面積 — 20,500㎡ 土砂埋立行為を行う土地の面積 — 16,500㎡ 土地の形状 — 別添図面のとおり 排水施設等の計画 — 別添図面のとおり
変 更 理 由		土砂埋立区域の面積及び土砂埋立行為を行う土地の区域を拡大し、 土地の形状及び施設を変更したため
連 絡 先	工 事 部 土 木 課 係	電話番号〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇（内線）〇〇〇

土砂埋立行為承継承認申請書

年 月 日

神奈川県 土木事務所長殿
 (神奈川県) 治水事務所長)

郵便番号

住 所

氏 名 〔法人にあつては、名称並びに代表者の氏名及び印〕

神奈川県土砂の適正処理に関する条例第12条第1項の規定により、承継の承認を次のとおり申請します。

許可 を 受 け た 者	住所又は事務所の所在地	
	氏名又は名称 (法人にあつては、代表者の氏名)	
許可年月日及び許可番号	年 月 日 第 号	
土砂埋立区域の位置及び区域		
土砂埋立区域の面積	m ²	
承認申請の理由となる事実		
上記事実の発生した年月日	年 月 日	
その他参考となる事項		
連絡先	部 課 係	
	電話番号	(内線)

土砂埋立行為承継承認申請書（記載例）

〇〇年12月1日

神奈川県 〇〇 土木事務所長殿
 (神奈川県 治水事務所長)

郵便番号 〇〇〇-〇〇〇〇

住 所 〇〇市〇〇1丁目1番1号

氏 名 ××建設株式会社

代表取締役 △△ △△



神奈川県土砂の適正処理に関する条例第12条第1項の規定により、承継の承認を次のとおり申請します。

許可 を 受 け た 者	住所又は事務所の所在地	〇〇市〇〇1丁目1番1号
	氏名又は名称 <small>(法人にあつては、代表者の氏名)</small>	〇〇建設株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇
許可年月日及び許可番号		〇〇年10月30日 〇土第〇〇号
土砂埋立区域の位置及び区域		〇〇郡〇〇町1000番地 他
土砂埋立区域の面積		14,500m ²
承認申請の理由となる事実		××建設株式会社と合併したため
上記事実の発生した年月日		〇〇年 11月30日
その他参考となる事項		
連絡 先	工事部 土木課 係 電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 (内線) 〇〇〇	